

第11期(2019年度)「ユネスコスクールSDGsアシストプロジェクト」助成金

(旧:ユネスコスクールESDアシストプロジェクト)

～SDGs実現にむけてのユネスコスクールによるESDの取り組みを応援します～

募集要項

2015年、国連総会でSDGs(持続可能な開発目標)が採択され、ESDが質の高い教育に関する持続可能な開発目標に不可欠な要素であると示されました。またユネスコスクールは、国際的・地域的な協同により、グローバルなネットワークとして創造的な教育にチャレンジすべきであると同時に、ESDが「質の高い教育に関する持続可能な開発目標に不可欠な要素であり、その他の全ての持続可能な開発目標の実現の鍵」であることが確認されました。今年度も「SDGsアシストプロジェクト」は、持続可能な社会に向けた人材育成を目指し、ユネスコスクールにおけるESD(持続可能な開発のための教育)実践に対して助成を行います。

主催:公益社団法人日本ユネスコ協会連盟

協力:株式会社三菱UFJ銀行

後援:日本ユネスコ国内委員会

1. 助成の対象

国内のユネスコスクール加盟校(応募時にUNESCOからユネスコスクールの承認を受けている学校)の中から55校程度(予定)とする

2. 助成の対象分野

ESDを実践する上で必要な教材等の購入資金および行事やプログラムの運営費等

3. 助成金額

1校あたりの上限は、これまでの10万円(50校程度)に加え、新たに30万円(5校程度)を設けます。30万円の助成については、2年間の継続的なプログラムを対象とし、翌年度の助成金申請はできません。10万円、30万円の両枠ともに、審査終了後、助成金の交付手続を行います。

助成校・助成金額は、申請書を元に選考委員による助成審査を行い、決定いたします。

4. 助成決定までの日程

<第11期>

【10万円】:2020年4月1日以降活動を開始し、2021年2月28日までの間に活動を終了するもの。

【30万円】:2020年4月1日以降活動を開始し、2022年2月28日までの間に活動を終了するもの。

◆申請書受付期間:2019年12月9日(月)～2020年1月31日(金)[消印有効]

◆審査会:2020年3月初旬(予定)

◆助成決定連絡書:2020年3月中旬

- ・助成金の交付は、助成決定連絡書にてお知らせいたします。
- ・助成金は、ご提出いただく「助成金口座指定書」で指定された口座に振り込まさせていただきます。入金口座は学校名義の口座をご指定下さい。2020年3月下旬の振込予定です。

5. 助成金使用後の報告

【10万円】：事業終了後、所定の報告書（領収書添付必須）を1ヶ月以内に提出して下さい。
（最終提出期限：2021年3月12日（金））

【30万円】：2021年3月12日（金）までに、中間報告書を提出の上、2022年3月11日（金）までに最終報告書をご提出ください。

また、児童・生徒のアンケートや感想文などございましたら、併せてご提出下さい。

主催



公益社団法人
日本ユネスコ協会連盟

協力

 **MUFG** 三菱UFJ銀行

〈申請いただく際の留意点〉

A. 助成の対象とならない事業・申請

- ① ユネスコスクールに未加盟、もしくは加盟申請中の学校
- ② コピー用紙、トナー、インクカートリッジ等の消耗品費のみの購入
- ③ 直接的に学習活動とは関係のないパソコン、タブレット、デジカメ等備品の購入
- ④ 観光や視察を主たる目的にしたもの
- ⑤ 他機関の助成金と当助成金を同一経費に二重に充てること
(申請プロジェクトで当助成金と他助成金を併用することは可)
- ⑥ 申請期限を過ぎた申込書の到着
- ⑦ 購入済みのものを本助成で申請すること

B. 審査基準について

- ① テーマ設定 (取り組む理由、目的が明確であるか)
 - ・ユネスコ精神やESDの普及に寄与するものであるか
 - ② 継続性
 - ・背景や今回の申請にいたるまでの取組み
 - ・支援終了後も継続的な活動がおこなわれるのか
 - ・将来に向けた展開が期待できるか
 - ③ 活動の広がり
 - ・学校、教職員、生徒のどれくらいに関わる活動になっているか
 - ・地域との連携の有無
 - ・実施成果を対外的に発信していく予定の有無 (校内発表会や研究発表会などの発表の有無)
 - ④ 計画性
 - ・活動計画が具体的であるか
 - ・どのような成果や効果が期待されるか、成果目標が明確になっているか
 - ⑤ 独自性
 - ・学校や児童生徒の実態を踏まえた創意工夫がみられるか
 - ⑥ 助成金の有効性
 - ・申請金額は妥当か
 - ・算出根拠が明確であるか
 - ・目標達成のために効果的な用途内容であるか
- ※ 審査の途中、必要に応じて、不明な点をご照会させていただくことがありますので、その際はご協力下さい。
- ※ 助成金額は、申請状況や申請内容等により決定し、申請金額に満たない場合がございます。
- ※ 備品、消耗品の購入に関しては、申請する活動内容とどのように関わっているか、分かるように明記してください。

C. 申請書の作成について

- ① 上限 30 万円の助成金に申し込みされる場合は、助成金申請書【様式①（共通）】とあわせて、【様式②（2年計画）】もご提出ください。
- ② 助成金の使途についてはできるだけ簡潔かつ具体的にご記入下さい。
詳細が不明の場合や記入に不備がある場合は、再提出をお願いすることがございます。
- ③ 担当者氏名欄（2名記入）には、申請内容の詳細を把握している先生方のご氏名を記入下さい。
使途概要や予算について連絡を取らせていただく場合があります。
- ④ **SDGs** の 17 のゴールのうち、どのゴール達成を意識して行われている活動なのか、ご記入下さい。
複数回答可です。
- ⑤ 申請内容について、校内学習発表会の開催予定の有無をご記入して下さい。
学習発表会には、近隣の三菱 UFJ 銀行とユネスコ協会が見学させていただくことがあります。
- ⑥ 学校要覧や学校案内（児童・生徒数などが記載されたもの）を必ず添付して下さい。
- ⑦ 予算根拠がわかるよう、見積もりを添付して下さい。見積もりの入手が難しい場合は、カタログのコピーなど金額のわかるものをご提出下さい。
- ⑧ バス等を借りて、申請校を含む複数の学校でスタディツアーや研修を実施する場合、一人当たりの単価で申請校の参加人数分の助成となります。
- ⑨ 本申請書の電子データは、アシストプロジェクトホームページ(<https://unesco.or.jp/sdgs-assist/>)からダウンロードできます。申請書はパソコンで作成をお願いします。（手書き不可）
- ⑩ 申請書類は、片面印刷にてご提出下さい。
- ⑪ 申請書原本は郵送でお送り下さい（FAX は不可）。ご注意下さい。

〈参考資料〉

- ・ 「ユネスコスクールで目指す SDGs 持続可能な開発のための教育」（文部科学省、日本ユネスコ国内委員会 2018 年 11 月発行）
http://www.unesco-school.mext.go.jp/TEMP?action=common_download_main&upload_id=21113

応募先・問い合わせ先

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-3-1 朝日生命恵比寿ビル 12 階

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟 事業部「ユネスコスクール SDGs アシストプロジェクト」係

TEL : 03-5424-1121 FAX : 03-5424-1126 E-mail : teacher-esd@unesco.or.jp

※SDGs アシストプロジェクト HP : <https://unesco.or.jp/sdgs-assist/>

第 11 期（2019 年度）「ユネスコスクール SDGs アシストプロジェクト」助成金申請書

(西暦) 年 月 日提出

公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟

理事長 鈴木 佑司 殿

ユネスコ スクール名															
利用予定日、 または期間	年 月 日(~			年 月 日)											
申請プロジェクト名 (30 字以内)															
助成申請する 活動の計画概 要 (要約)	※次ページの「①助成申請する活動の具体的内容」について、対象学年、活動の狙い・活動によって期待される成果等がわかるように、 100 字以内 で要約して下さい。														
活動分野	いずれかに○をして下さい (複数回答可) 環境、国際理解、平和・人権、世界遺産・地域遺産学習、防災・減災教育、気候変動 その他 ()														
SDGs の 17 の 目標の中で目 指すゴール	いずれかに○をして下さい (複数回答可) 1. 貧困をなくそう 2. 飢餓をゼロに 3. すべての人に健康と福祉を 4. 質の高い教育をみんなに 5. ジェンダー平等を実現しよう 6. 安全な水とトイレを世界に 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに 8. 働きがいも経済成長も 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう 10. 人と国の不平等をなくそう 11. 住み続けられるまちづくりを 12. つくる責任つかう責任 13. 気候変動に具体的な対策を 14. 海の豊かさを守ろう 15. 陸の豊かさも守ろう 16. 平和と公正をすべての人に 17. パートナリシップで目標を達成しよう														
助成金申請金額	いずれかに○をして下さい (10 万円枠 ・ 30 万円枠) 申請金額を記入してください 円 (1 校あたり上限 10 万円/30 万円)														
学校住所	〒 都道府県														
学校長氏名	公 印					学校 TEL					()				
						学校 FAX					()				

担当者名 ※必ず2名ご記入 下さい		職 名		電子 メール	
ユネスコスクール 加盟時期	年 月				
① 助成申請する活動 の具体的な内容 ・授業実践プラン ・学校の年間授業の 中での位置づけ 等 (継続授業の場合は、これ までの資料を参考資料と して添付して下さい。)	400字以内 ※30万枠の助成金申請は、別紙【様式②(2年計画)】も記入				
② 対象学年と人数	_____ 学年 _____ 人				
③ 上記①の活動のね らい(ESDの視点に 留意してお書き下 さい。)					
④ 持続可能な社会づ くりに必要な価値 観や能力・態度の習 得など、上記①の活 動を通して、期待さ れる変容について 記入して下さい。	該当するものに○をして、具体的に記入をして下さい。				
	学校				
	教員				
	生徒				
⑤ 活動実践において、地 域の団体(NGO、自治 会等)の協力がある場 合はその団体名。					
⑥ 校内での学習発表 会 開催予定	いずれかに○をして下さい 有 → 予定時期 _____ 年 _____ 月頃 無				
⑦ 見積もり添付	いずれかに○をして下さい 有 ・ 無(理由: _____)				
⑧ 過去申請	有 (いつ: 第9期(2017年度)・第10期(2018年度) ※該当する年を○で囲んで下さい。年度は募集年度です。 無				

予算計画 (見積もりが取れるものについては見積書を貼付して下さい。)

＜支出見込＞

単位：円

内訳	用途内容	積算 (単価×人数×回数)	金額	SDGs アシストプロジェクト助成金使用額
＜諸謝金＞		円× 名× 回		
＜旅費交通費＞		円× 名× 回		
＜通信費＞		円× 名× 回		
＜印刷製本費＞		円× 名× 回		
＜消耗品費＞		円× 名× 回		
＜雑費＞		円× 名× 回		
＜その他＞		円× 名× 回		
合 計			(a)	(b)

＜収入見込＞

単位：円

内訳	金額
ユネスコスクール SDGs アシストプロジェクト助成金	(b)
その他	
合 計	(a)

※その他の助成金や補助金等がある場合には、＜収入見込＞の「その他」の欄へご記入下さい。

※支出見込みと収入見込みの(a)と(b)は同じ金額になるようにご記入下さい。

※本申請書の電子データは、日本ユネスコ協会連盟のホームページからダウンロードできます。

※申請書類は、片面印刷にてご提出下さい。

【応募書類】

以下を同封されているかご確認の上、ご応募下さい。(□欄の中にレ点のチェックをお願いします。)

- ① 本申請書 (30万円枠の場合は、【様式② (2年計画)】も記入)
- ② 学校便覧 (児童数・生徒数などが記載されたもの)
- ③ 見積もり (入手が難しい場合はカタログなど金額の根拠がわかる資料)
- ④ 助成金振込口座指定書
- ⑤ 振込口座の通帳写し

※ 書類不備の場合は、審査対象外となりますので、ご了承下さい。

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟 宛

住 所
学校名
学校長名



助成金口座指定書

公益社団法人日本ユネスコ協会連盟から貴校に支払われる助成金は、次の銀行口座に払い込んで下さい。
この口座に振り込まれた助成金は当校において受け取ったものと認めます。

[銀行口座]

- ① 名 義
- ② フリガナ
- ③ 銀 行 名 支店名
- ④ 口 座 普通預金 当座預金
- ⑤ 口座番号

支店番号は不要です							
-----------	--	--	--	--	--	--	--

(注)

- ・ 学校名義の口座を指定して下さい。
- ・ この指定書に、上記口座の通帳（銀行名、支店名、支店コード、預金種別、口座番号、口座名義が記載されたページ）の写し1通を添付して下さい。

第11期「ユネスコスクール SDGs アシストプロジェクト」2年計画書（助成金 30 万円枠）

(西暦) 年 月 日提出

助成申請する活動の内容について、それぞれの年度でどのような状況を目指すかについて、具体的にご記入ください。その際、実際の授業プラン、学校の年間授業の中での位置づけ等を ESD の視点に留意してお書きください。※助成金 10 万円枠に申請する場合は、記入不要です。

学校名		
申請プロジェクト名		
1 年目		
1 年目予算（概算）		円
2 年目		
（詳細が未定でも、方針、方向性、実施内容や概算の費用計画などをご記入ください。）		
2 年目予算（概算）		円

助成期間終了後の計画

(3年目以降、助成申請した活動内容を、学校としてどのような形で活かしていくか、ご記入ください。)